

2025年10月21日

各 位

SBIホールディングス株式会社

## XRPTレジャーリー事業を展開するEvernorth社への出資に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、このたびSBIグループの重要なパートナーである米Ripple Labs Inc.（以下「Ripple社」）などと共に、米Evernorth Holdings Inc.（以下「Evernorth社」）が実施するPIPE（上場企業による私募増資）への出資を行ったことをお知らせいたします。

Evernorth社は、機関投資家規模での暗号資産XRPの採用を促進することを目的として設立された企業です。同社は、特別買収目的会社（SPAC）であるArmada Acquisition Corp. IIとの企業結合を通じて、米国ナスダック市場への上場（ティッカーシンボル：XRPN）を計画しており、合計で10億ドル以上の資金調達を行う予定です。当社グループからは現金にて2億ドルを出資いたします。

調達した資金は、主に公開市場でXRPを購入し、世界最大級の公開XRPTレジャーリーを構築するために活用されます。このレジャーリーは、単にXRPを保有するだけでなく、機関投資家向けレンディングやDeFi（分散型金融）を積極的に活用することで、継続的な資産価値の向上を目指すものです。また、すべての財務報告は大手監査法人による独立した監査を受ける予定であり、高い透明性とガバナンスを確保するように設計されています。

XRPは、米国における規制の枠組みが明確化されつつあり、グローバル決済における実用性も証明されている数少ないデジタルアセットの一つであり、本件により、規制に準拠し、監査を受ける上場企業という信頼性の高い枠組みを通じて、XRPへのシンプルかつ流動性の高い投資機会が提供されます。またEvernorth社の取り組みは、単なる市場での売買にとどまらず、XRPTレジャーリーのバリデータ運営などを通じて、XRPTレジャーエコシステム全体の成長に参加することでリターンを追求するものであり、XRPのさらなる普及と機関投資家による採用を加速させる上で、極めて重要な意義を持つものと考えています。

当社グループは、Ripple社との合弁会社であるSBI Ripple Asia株式会社を設立するなど、国内外においてXRPの実用化を長年にわたり推進してまいりました。今回のEvernorth社への出資は、これまでの取り組みをさらに強化するものであり、デジタルアセットを中核とする革新的な金融エコシステムの構築を目指す当社グループの戦略とも合致するものです。SBIグループは、今後もXRPTレジャーエコシステムの発展と、デジタルアセット市場全体の健全な成長に貢献すべく尽力いたします。

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126